コンビニ　日用品の値下げについて

選んだニュース

<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20170502-00051614-gendaibiz-bus_all>

このニュースの流れ

　セブン-イレブン・ジャパン　ナショナルブランド(NB)の日用品の値下げ発表

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（Y！ニュース　3/30(木)）

　セブン　４月19日　日用品60品目　値下げ

　ファミリーマート、ローソン　NBの日用品の値下げ発表

　　　　　　　　　　　　　　（livedoor　NEWS　4/28(金)）

　ローソン　５月８日　日用品29品目　値下げ

　ファミリーマート　５月１５日　日用品２５品目　値下げ

論点　疑問点

　　１　なぜ、プライベートブランド(PB)だけでなくNBの値下げに踏み切ったのか？

　２　コンビニ側の戦略

　３　スーパー、ドラッグストアの動き

　４　消費者への影響

　５　日本経済への影響

調査結果

１　消費者の節約志向の向上

「“節約志向”が高まるお客様のニーズに合わせるとともにお客様にお買い求めやすく商品を購入していただく狙いがあります」セブン＆アイHD　戸田さん

「NB商品を実勢価格に合せていくことで“値ごろ感”を感じてほしい」 セブン＆アイHD石橋商品本部長

２　シニア層への対応　ドラッグストアなどへの対抗

 最初に値下げに踏み切ったセブンは競合の体力低下がねらいか？

３　イオン　およそ400店舗で食品、日用品など254品目を平均10％値下げ

　　　→2016年11月に30品目を値下げしたところ売り上げが２割増加していた

　　実は値下げしてもなおスーパーのほうが安いのだが…

４　コンビニで日用品を購入する人が増える？

　　品揃えはダントツでドラッグストアのようだが…

　　　安くなったらコンビニを利用したい人の声

　　いつでも買えるから利用したい　　会社帰りの遅い時間に買える

　　ドラッグストアより近いから　　　　　　　　　　　（日本テレビ　ZIPより）

５　コンビニは既存流通業、サービス業から有望市場を奪ってきた

　　（Ex.　お弁当、コーヒー、ドーナッツ、ATM　等）

　　日用品をスーパー、ドラッグストアからうばっていくのか…？